

自分だけの体験を
-歩いて想像する詩のようなミュージアム-

六角研究室 野中 美奈

私は歩くことが好きだ。「歩く」という行為は身の回りの小さなことに気がつける。その時に見た景色や発見は自身の原風景の形成にもつながるだろう。それは思い出となったり、アイデアのもととなったりする。自分で選択し、一度だけの体験ができるミュージアムを提案する。小さなことに気がつく楽しさを共有し、自分らしさを追求していく。このミュージアムがそのきっかけとなる。

歩いていて見つかる小さな気づきは感性を磨いてくれる。それが小さな幸せとなって私たちの日常を彩ってくれる。そのような小さな気づきを自分で見つけていく。



苦労した点や感想など：

考えをまとめるのがなかなかうまくいかなかった。じぶんの昔から好きな風景の一部として設計できたのはとてもよかった。そして色々な人に支えられました。感謝です。